

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2024 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名 社会医療法人仁生会 細木病院
開設者 社会医療法人仁生会 理事長 細木 秀美

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

記入日：西暦 2024 年 4 月 30 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。		031073		臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。		名称 社会医療法人仁生会 細木病院群 番号 0310736	
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ カトダ ヒロカス			役職 事務部副部長 兼 企画課長 (内線) (直通電話 (088) 822 — 7211) e-mail : hr_kadota@hosogi-hospital.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)			
	氏名 (姓)		(名)				
		門田		紘和			
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)		フリガナ シヤカイリョウホクジンゼンセイカイ ホリギヒョウイン					
		社会医療法人仁生会 細木病院					
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 (基幹型・協力型記入)		〒 780-8535 (高知県)					
		高知市大膳町 37					
		電話 : (088) 822 — 7211 F A X : (088) 825 — 0909					
		二次医療圏 の名称 : 中央医療圏					
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) (基幹型・協力型記入)		フリガナ シヤカイリョウホクジンゼンセイカイ リジチョウ ホリギ ヒデミ					
		社会医療法人仁生会 理事長 細木 秀美					
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) (基幹型・協力型記入)		〒 780-0928 (高知県)					
		高知市越前町 1-10-17					
		電話 : (088) 820 — 4100 F A X : (088) 820 — 5611					
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)		フリガナ ホリギ			シゴ		
		姓 細木		名 信吾			
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 (基幹型記入)		* 別紙 1 に記入 研修管理委員会の全ての構成員 (協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。) について記入してください。					
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)		* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。					
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)		https://www.hosogi-hospital.jp					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤： 45 名、非常勤（常勤換算）： 4.5 名 計（常勤換算）： 49.5 名、医療法による医師の標準員数： 21.8 名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A－3 に記入	
10. 救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 2023 年 11 月 1 日、告示番号：第 714 号	
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		①. 有 （ 31.07 ） m ² 0. 無	
	救急医療の実績		前年度の件数： 2,379 件（うち診療時間外： 1,746 件） 1 日平均件数： 6.5 件（うち診療時間外： 4.8 件） 救急車取扱件数： 1,160 件（うち診療時間外： 527 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師： 1 名、看護師及び准看護師： 1 名	
	指導を行う者の氏名等		* 別紙 4 に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（①. 有 0. 無） その他（ 精神科、耳鼻咽喉科 ）	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 162 床、2. 精神： 141 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 153 床	
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			* 別紙 2 に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。	
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 18.4 日、2. 精神： 248.0 日、3. 感染症： . 日 4. 結核： . 日、5. 療養： 129.1 日	
14. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件	
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 0 回、今年度見込： 3 回 ※報告・届出病院の主催の	
	指導を行う病理医の氏名等		* 別紙 4 に記入 下に開催した回数を記入	
	剖検数		前年度実績： 3 件、今年度見込： 1 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 1. 有 ①. 無 （ 高知 ） 大学、（ ） 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当：最高 60,000 円まで（賃借の場合）） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室		1. 有（ 室） ①. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 50 ） m ²	
	医学図書数		国内図書： 2,641 冊、 国外図書： 82 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 116 種類、国外雑誌： 12 種類	
	図書室の利用可能時間		0：00～24：00 24 時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、その他（ ）	
			利用可能時間（ 0：00～24：00 ）24 時間表記	
医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、その他（ ）		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

[illegible]

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：031073		臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院	
項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (8 時 30 分 ~ 翌 8 時 30 分) 病児保育 (①. 有 0. 無) 夜間保育 (①. 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無) その他の補助 (具体的に：)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 ①. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		・国の次世代育成支援一般事業主認定 ・高知県ワークライフバランス推進企業 (次世代育成部門) ・高知家の出会い・結婚・子育て応援団 ・法を上回る看護休暇制度 ・出産や子育てにより退職した職員の復職制度 ・男女共同参画推進企業
	研修医のライフイベントの相談窓口		①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事総務課) 窓口の専任担当 ①. 有 (1 名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (事務部長、看護部長) 窓口の専任担当 ①. 有 (2 名) 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号： _____
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 4 名、2 年次： 4 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ ニシカ タヤ 氏名 (姓) 西岡 (名) 達矢 所属 内科 役職 副院長 電話：(088) 822 — 7211 F A X：(088) 825 — 0909 e-mail： info@hosogi-hospital.jp URL： https://www.hosogi-hospital.jp
			住所 〒 780-8535 (高知県) 高知市大膳町 37 担当部門 担当者氏名 企画課 フクシマ キミエ 姓 福島 名 王恵 電話：(088) 822 — 7211 F A X：(088) 825 — 0909 e-mail： h-kikaku.ken@jinseikai-group.or.jp URL： https://www.hosogi-hospital.jp
	資料請求先		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法		①. 公募 2. その他（具体的に：_____）	
	応募必要書類 （複数選択可）		①. 履歴書、②. 卒業（見込み）証明書、③. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に：_____）	
	選考方法 （複数選択可）		①. 面接 ②. 筆記試験 その他（具体的に：適性検査_____）	
	募集及び選考の時期		募集時期： 7 月 1 日頃から 選考時期： 7 月 1 日頃から	
	マッチング利用の有無		①. 有 〇. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）			概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日：西暦_____年 月 日）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入			（プログラム責任者） フリガナ _____ クマガイ _____ チヅル _____ 氏名（姓） 熊谷 _____ 氏名（名） 千鶴 _____	
			所属 診療部（総合診療科・内科） _____ 役職 総合診療科副部長 _____	
			（副プログラム責任者） 1. 有（ _____ 名） ①. 無	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。			＊ 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム			①. 有（ _____ ・EPOC _____ ・その他（ _____ ） ） 〇. 無	
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）			西暦 2025 年 4 月 1 日	
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ②. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別		①. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 400,000 円） 賞与／年（ 0 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 430,000 円） 賞与／年（ 0 円）
			時間外手当： ①. 有 〇. 無 休日手当 ： ①. 有 〇. 無	
	勤務時間		基本的な勤務時間（ 8 ： 30 ～ 17 ： 30 ）24時間表記 休憩時間（ 60 分間 _____ ）	
			時間外勤務の有無：①. 有 〇. 無	
	休暇		有給休暇（1年次：10日、2年次：11日） 夏季休暇（1. 有 ①. 無） 年末年始（①. 有 〇. 無） その他休暇（具体的に： 独自の有給休暇、産前産後、育児、生理、介護休暇など _____ ）	
	当直		回数（約 2 回／月）	
	研修医の宿舍（再掲）		1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） ①. 無（住宅手当： 上限 60,000 円 （条件有）） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「〇」と記入してください。	
研修医室（再掲）		1. 有（ _____ 室） ①. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
社会保険・労働保険		公的医療保険（ 健康保険 _____ ）		
		公的年金保険（ 厚生年金保険 _____ ）		
		労働者災害補償保険法の適用（①. 有 〇. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 ①. 無）		
		雇用保険（①. 有 〇. 無）		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年 2 回） その他（具体的に
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（①. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 ①. 任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：①. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無（①. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 0 時 00 分 ～ 24 時 00 分）
			病児保育（①. 有 0. 無） 夜間保育（①. 有 0. 無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（①. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（①. 有 0. 無）
			その他の補助（具体的に：
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所（①. 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 ①. 無）
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		・国の次世代育成支援一般事業主認定 ・高知県ワークライフバランス推進企業（次世代育成部門） ・高知家の出会い・結婚・子育て応援団 ・法を上回る看護休暇制度 ・出産や子育てにより退職した職員の復職制度 ・男女共同参画推進企業	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 人事総務課 ） 窓口の専任担当 ①. 有（ 1 名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（ 事務部長、看護部長 ） 窓口の専任担当 ①. 有（ 2 名） 0. 無	
37. 研修医手帳 （基幹型記入）			①. 有 0. 無
38. 連携状況 （基幹型記入）			* 様式 A-6 に記入

※欄は、記入しないこと。

（記入要領）

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

- （1）「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- （2）「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。
- （3）「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

- （4）「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- （5）「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- （6）当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15 「救急医療の提供の実績」欄について

- （1）「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。
- （2）「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- （3）「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- （4）「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、全ての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- （5）「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- （6）「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- （7）「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2 \text{（新入院患者数} + \text{退院患者数）}} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（C P C）の実施状況」欄について
- （１）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したC P Cの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
- （２）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- （３）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「１．有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「０．無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （１）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「０．無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「０円」と記入すること。）。
- （２）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「０．無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （１）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「１．有」に○をつけ、利用できない場合には「０．無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- （２）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- （１）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「１．中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「２．各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- （２）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「１．文書」、電子媒体により保存している場合には「２．電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （１）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「１．有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「０．無」に○をつけること。
- （２）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- （３）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「１．有」に○をつけ、有さない場合には「０．無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で１年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （１）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「１．有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「０．無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「１．可」に○をし、預けることができない場合は「０．不可」に○をすること。
- （２）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- （３）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。
- （４）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（１）～（３）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
- （５）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。「１．有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。
- （６）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「０．無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「１．有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている１年次及び２年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

- (１)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「１．公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (２)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (３)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (４)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (５)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「１．有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「０．無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

- (１)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、２に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、１に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、２に○をつけること。
- (２)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、１年次及び２年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「１．有」に、支給しない場合には「０．無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (３)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「１．有」に、ない場合には「０．無」に○をつけること。
- (４)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、１年次及び２年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
- (５)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- (６)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (７)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (８)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (９)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：社会医療法人仁生会 細木病院（高知県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
高知県	中央	社会医療法人仁生会 細木病院 (病院施設番号:031073)		高知県	中央		高知大学医学部附属病院 (病院施設番号: 030683)		高知県	中央		社会医療法人近森会 近森リハビリテーション病院 (病院施設番号: 032275)		社会医療法人仁生会細木病院 臨床研修プログラム	4
				高知県	中央		社会医療法人近森会 近森病院 (病院施設番号: 030886)		高知県	高幡		橋原町立国民健康保険樟原病院 (病院施設番号: 033130)			
				高知県	中央		高知県厚生農業協同組合連合会 JA高知病院 (病院施設番号: 030933)		高知県	中央		本山町立国民健康保険城北中央病院 (病院施設番号: 033131)			
				高知県	中央		高知赤十字病院 (病院施設番号: 030966)		高知県	高幡		津野町国民健康保険杉ノ川診療所 (病院施設番号: 033134)			
				高知県	中央		独立行政法人国立病院機構高知病院 (病院施設番号: 030974)		高知県	中央		高知市土佐山へき地診療所 (病院施設番号: 033137)			
				高知県	幡多		高知県立幡多けんみん病院 (病院施設番号: 031047)		高知県	幡多		大月町国民健康保険大月病院 (病院施設番号: 033149)			
				高知県	安芸		高知県立あき総合病院 (病院施設番号: 031104)		高知県	中央		いの町立国民健康保険仁淀病院 (病院施設番号: 034794)			
				高知県	中央		医療法人須藤会 土佐病院 (病院施設番号: 032278)		高知県	中央		仁淀川町国民健康保険大崎診療所 (病院施設番号: 041049)			
				高知県	中央		高知生協病院 (病院施設番号: 040009)		高知県	高幡		四万十町国民健康保険大正診療所 (病院施設番号: 041094)			
				高知県	中央		高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター (病院施設番号: 040012)		高知県	高幡		四万十町国民健康保険十和診療所 (病院施設番号: 076360)			
							(病院施設番号:)		高知県	安芸		馬路村立馬路診療所 (病院施設番号: 116071)			
							(病院施設番号:)		高知県	幡多		四万十市国民健康保険西土佐診療所 (病院施設番号: 076263)			
							(病院施設番号:)		高知県	幡多		渭南病院 (病院施設番号: 137314)			
							(病院施設番号:)		高知県	幡多		医療法人長生会 大井田病院 (病院施設番号: 157767)			
							(病院施設番号:)		埼玉県	南西部		国立保健医療科学院 (病院施設番号: 056169)			
							(病院施設番号:)		神奈川県	横浜北部		医療法人社団元気会 横浜病院 (病院施設番号: 168169)			
							(病院施設番号:)		高知県	安芸		医療法人日井会 田野病院 (病院施設番号: 168100)			
							(病院施設番号:)		高知県	中央		佐川町立高北国民健康保険病院 (病院施設番号: 096498)			
							(病院施設番号:)		高知県	高幡		医療法人川村会 くぼかわ病院 (病院施設番号: 032281)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

(No. 1)

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 令和 5 年度開催回数 2 回 ）

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ホソギ シンゴ	社会医療法人仁生会 細木病院	院長	臨床研修指導医
姓 細木 名 信吾			
フリガナ ニシオカ タツヤ	社会医療法人仁生会 細木病院	副院長	研修管理委員長 臨床研修指導医
姓 西岡 名 達矢			
フリガナ カミヂ イッペイ	社会医療法人仁生会 細木病院	副院長	臨床研修指導医
姓 上地 名 一平			
フリガナ ヨシオカ タカオキ	社会医療法人仁生会 細木病院	副院長	
姓 吉岡 名 隆興			
フリガナ ヒロイ ミキ	社会医療法人仁生会 細木病院	副院長・在宅部長	
姓 廣井 名 三紀			
フリガナ クマガイ チヅル	社会医療法人仁生会 細木病院	総合診療科副部長	プログラム責任者
姓 熊谷 名 千鶴			
フリガナ モリシタ ノブマサ	社会医療法人仁生会 細木病院	健康管理センター部長	
姓 森下 名 延真			
フリガナ ニシモト ミカ	社会医療法人仁生会 細木病院	心臓リハビリテーション科部長	臨床研修指導医
姓 西本 名 美香			
フリガナ ヤマモト サトシ	社会医療法人仁生会 細木病院	内科医局長・循環器内科部長・ ハートセンター長	臨床研修指導医
姓 山本 名 哲史			
フリガナ シラガ ミノル	社会医療法人仁生会 細木病院	呼吸器内科部長	臨床研修指導医
姓 白神 名 実			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

(No. 2)

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 令和 5 年度開催回数 2 回 ）

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ	アンドウ トオル	社会医療法人仁生会 細木病院	化学療法・緩和ケア科部長	臨床研修指導医
姓 安藤	名 徹			
フリガナ	オサキ シンゾウ	社会医療法人仁生会 細木病院	医局長・外科部長	臨床研修指導医
姓 尾崎	名 信三			
フリガナ	ヤマカワ セイゴ	社会医療法人仁生会 細木病院	リハビリ・整形外科部長	
姓 山川	名 晴吾			
フリガナ	ホソカワ タカトシ	社会医療法人仁生会 細木病院	小児科部長	臨床研修指導医
姓 細川	名 卓利			
フリガナ	タテ ケイゾウ	社会医療法人仁生会 細木病院	耳鼻咽喉科部長	
姓 楯	名 敬蔵			
フリガナ	ヒョウドウ マサミツ	社会医療法人仁生会 細木病院	耳鼻咽喉科部長 ・こえと嚥下のセンター長	
姓 兵頭	名 政光			
フリガナ	クリサカ マサヒロ	社会医療法人仁生会 細木病院	脳神経外科部長	
姓 栗坂	名 昌宏			
フリガナ	ヤジマ アイジ	社会医療法人仁生会 細木病院	泌尿器科部長	
姓 矢島	名 愛治			
フリガナ	ヤマサキ ヨシカズ	社会医療法人仁生会 細木病院	病理診断科部長	
姓 山崎	名 義一			
フリガナ	コウサキ シノ	社会医療法人仁生会 細木病院	放射線科部長	臨床研修指導医
姓 耕崎	名 志乃			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 令和 5 年度開催回数 2 回 ）

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ハタケナカ シゲト 姓 畠中 名 豊人	社会医療法人仁生会 細木病院	麻酔科部長	臨床研修指導医
フリガナ ホソカワ シゲトシ 姓 細川 姓 滋俊	社会医療法人仁生会 細木病院	麻酔科・ペインクリニック部長	
フリガナ トクオカ マサヨシ 姓 徳岡 姓 雅嘉	社会医療法人仁生会 細木病院	精神科部長・ こころのセンター副センター長	臨床研修指導医
フリガナ ナカシマ ミツヒロ 姓 中嶋 名 光宏	社会医療法人仁生会 細木病院	事務部長	
フリガナ タナカ テルオ 姓 田中 名 照夫	社会医療法人仁生会 細木病院	医療技術部長	
フリガナ オカザキ チサコ 姓 岡崎 名 千佐子	社会医療法人仁生会 細木病院	看護部長	
フリガナ キタオカ ヒロアキ 姓 北岡 名 裕章	高知大学医学部附属病院	医療人育成支援センター 初期臨床研修部門長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ ネギシ マサトシ 姓 根岸 名 正敏	社会医療法人近森会 近森病院	救命救急センター長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ サキヤマ ショウジ 姓 先山 名 正二	国立病院機構 高知病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
フリガナ ヤマモト カツヒト 姓 山本 名 克人	高知医療センター	副院長・臨床研修管理センター長	研修実施責任者 臨床研修指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 令和 5 年度開催回数 2 回 ）

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ カワムラ	マサフミ	幡多けんみん病院	病院総合医養成センター長 感染管理部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 川村	名 昌史			
フリガナ アリイ	カオル	高知赤十字病院	診療部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 有井	名 薫			
フリガナ サトウ	シンイチ	高知生協病院	家庭医総合医研修プログラム責任者	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 佐藤	名 真一			
フリガナ マトバ	シュン	あき総合病院	総合診療内科部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 的場	名 俊			
フリガナ スミトモ	ケンヤ	JA 高知病院	診療部長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 住友	名 賢哉			
フリガナ スドウ	ヤスヒコ	土佐病院	院長	研修実施責任者
姓 須藤	名 康彦			
フリガナ サノ	マサユキ	本山町立国民健康保険嶺北中央病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 佐野	名 正幸			
フリガナ イワシタ	ノブヒサ	高知市土佐山へき地診療所	所長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 岩下	名 演久			
フリガナ タケハラ	ノリヒデ	いの町立国民健康保険仁淀病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 竹原	名 紀秀			
フリガナ トウヤマ	ユウジ	仁淀川町国民健康保険大崎診療所	所長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 東山	名 祐士			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 令和 5 年度開催回数 2 回 ）

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ イリヨシ ヒロキ	栲原町立国民健康保険栲原病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 入吉 名 宏紀			
フリガナ アオキ ケイスケ	津野町国民健康保険杉ノ川診療所	所長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 青木 名 啓祐			
フリガナ オオクボ ヒデナオ	大月町国民健康保険大月病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 大窪 名 秀直			
フリガナ トクハシ リサ	四万十町国民健康保険大正診療所	所長	研修実施責任者
姓 徳橋 名 理紗			
フリガナ ワダ ユウジ	四万十町国民健康保険十和診療所	所長	研修実施責任者
姓 和田 名 有司			
フリガナ ニノミヤ ハルカ	馬路村立馬路診療所	所長	研修実施責任者
姓 二宮 名 はるか			
フリガナ タテイシ ヒデオ	四万十市国民健康保険 西土佐診療所	所長	研修実施責任者
姓 立石 名 秀郎			
フリガナ ミゾブチ トシミ	医療法人聖真会 渭南病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 溝渕 名 敏水			
フリガナ タナカ キミアキ	特定医療法人長生会 大井田病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 田中 名 公章			
フリガナ マチダ ムネヒト	国立保健医療科学院	国際協力研究部長	研修実施責任者
姓 町田 名 宗仁			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 令和 5 年度開催回数 2 回 ）

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ キタジマ	アキヨシ	医療法人社団元気会 横浜病院	院長	研修実施責任者
姓 北島	名 明佳			
フリガナ ウスイ	ダイスケ	医療法人臼井会 田野病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 臼井	名 大介			
フリガナ カワカミ	マサフミ	佐川町立高北国民健康保険病院	副院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 川上	姓 雅史			
フリガナ スギモト	カズヒコ	医療法人川村会 くぼかわ病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 杉本	名 和彦			
フリガナ ワダ	エミコ	社会医療法人近森会 近森リハビリテーション病院	院長	研修実施責任者 臨床研修指導医
姓 和田	名 恵美子			
フリガナ タナカ	ハジメ	土佐市立土佐市民病院	院長	外部委員
姓 田中	名 肇			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院
病院施設番号：031073

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （部 門）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	1, 622		390		138	（ ）	（ ）		283							
年間新外来患者数	4, 122		1, 201		4, 587				222							
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	144. 7 （ 295 ）	（ ）	18. 9 （ 295 ）	（ ）	64. 9 （ 295 ）	（ ）	（ ）	（ ）	95. 5 （ 295 ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	
平均在院日数	33. 3		34. 3		6. 9				161. 6							
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	21 （ 11 ）	（ ）	5 （ 3 ）	2 （ 1 ）	3 （ 2 ）	（ ）	（ ）	（ ）	4 （ 1 ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

病院施設番号：031073

区 分	その他の研修を行う診療科															合 計
	整形 外科	耳 鼻 咽 喉 科	放 射 線 科	脳 神 経 外 科	病 理 ・ 検 査											
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	512	9	0	11	0											2,965
年間新外来患者数	1,695	1,166	592	208	0											13,793
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	54.8 (295)	13.6 (295)	2.1 (295)	11.0 (295)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	40.6	11.4	0.0	14.8												
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3 (0)	2 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	43 (19)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院						
								病院施設番号：031073						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
細木病院	内科	3	2	2	2	3	3	3	1	1	1	1	1	2
細木病院	外科	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
細木病院	小児科	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0
近森病院	小児科	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0
	小児科合計	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
細木病院	精神科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高知病院	精神科	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	精神科合計	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
細木病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知大学医学部附属病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近森病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知赤十字病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県立幡多けんみん病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県立あき総合病院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知医療センター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	選択科目合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院						
								病院施設番号：031073						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
細木病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5	5
高知医療センター	内科										1			
	内科合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
細木病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院	小児科	1	1	1					1	1	1	1	1	1
近森病院	小児科				1	1	1	1						
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院	精神科	1	1	1	1	1					1	1	1	1
高知病院	精神科						1	1	1	1				
	精神科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知大学医学部附属病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
近森病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知赤十字病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知県立幡多けんみん病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知県立あき総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	選択科目合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院						
								病院施設番号：031073						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
細木病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5	5
高知医療センター	内科										1			
	内科合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
細木病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院	小児科	1	1	1					1	1	1	1	1	1
近森病院	小児科				1	1	1	1						
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院	精神科	1	1	1	1	1					1	1	1	1
高知病院	精神科						1	1	1	1				
	精神科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知大学医学部附属病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
近森病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知赤十字病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知県立幡多けんみん病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知県立あき総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	選択科目合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 8 年度分)								臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院						
								病院施設番号：031073						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
細木病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	5	5	5
高知医療センター	内科										1			
	内科合計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
細木病院	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院	小児科	1	1	1					1	1	1	1	1	1
近森病院	小児科				1	1	1	1						
	小児科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院	精神科	1	1	1	1	1					1	1	1	1
高知病院	精神科						1	1	1	1				
	精神科合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細木病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知大学医学部附属病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
近森病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知赤十字病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知県立幡多けんみん病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知県立あき総合病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知医療センター		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	選択科目合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各 4 週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間 4 週について 1 人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031073601

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

臨床研修病院群番号：0310736

臨床研修病院群名：社会医療法人仁生会細木病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		社会医療法人仁生会細木病院臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		1. 急性期から回復期、療養期、そして在宅医療・介護・福祉まで手掛けるケアミックス型病院であり、医療の様々なステージの患者を経験することが出来ます。 2. 診療科・専門外来が揃っており、プライマリーケアの基本的臨床能力の習得が可能です。 3. 当院と10施設の協力型臨床研修病院（高知大学医学部附属病院・国立病院機構高知病院・近森病院・など）の協力により臨床研修病院群を構成し、そのプログラムを通して、到達目標をしっかりと経験すると同時に、2年目は研修医の希望に沿った選択も可能です。 4. 特に高知大学医学部附属病院とはオリエンテーションの共同実施や選択科目での連携を図り、研修医の選択肢の確保に努めています。 5. 研修医の募集定員は4名です。研修ビジョンに『患者を前にして主体的に考え・悩む研修』をかね、初診外来や入院診療・訪問診療等でそうした機会を増やすことを心掛けています。			
3. 臨床研修の目標の概要		研修医に求められる基本的な能力（知識・技能・態度・判断力等）を2年間の研修期間で体得する。必修科目として、内科・救急・外科・小児科・地域医療を研修する。臨床研修において、医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野に係わらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に係わる負傷又は疾病に適切に対処できるよう、基本的な臨床能力を身につける。			
4. 研修期間		（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	031073	社会医療法人仁生会 細木病院	32 週	8 週
	救急部門	030683	高知大学医学部附属病院	12 週	
		030886	社会医療法人近森会 近森病院		
		030966	高知赤十字病院		
		040012	高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	外科	031073	社会医療法人仁生会 細木病院	4 週	週
	小児科	031073	社会医療法人仁生会 細木病院	4 週	週
	地域医療	033130	檮原町立国保榑原病院	4 週	一般外来 4～8 日程度 在宅診療 2～4 日程度
		033134	津野町国保杉ノ川診療所		
		033131	本山町立国保嶺北中央病院		
033137		高知市土佐山へき地診療所			
034794		いの町立国保仁淀病院			
041049		仁淀川町国保大崎診療所			
033149		大月町国保大月病院			
041094		四万十町国民健康保険大正診療所			
076360		四万十町国民健康保険十和診療所			
116071		馬路村立馬路診療所			
076263		四万十市国民健康保険西土佐診療所			
137314		医療法人聖真会 渭南病院			
157767	医療法人長生会 大井田病院				
168100	医療法人臼井会 田野病院				
096498	佐川町立高北国民健康保険病院				
032281	医療法人川村会 くぼかわ病院				

	産婦人科	030683 030966 030974 040012 031047 031104 030933	高知大学医学部附属病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院	4 週	
	精神科	031073 032278 030683 030886 040012 031104	社会医療法人仁生会 細木病院 医療法人須藤会 土佐病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター 高知県立あき総合病院	4 週	
	一般外来			週	
				週	
病院で定めた必修科目				週	
				週	
				週	
				週	
選択科目	内科	031073 030683 030886 030933 030966 030974 031047 031104 040009 040012 168169	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知生協病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター 医療法人社団元気会 横浜病院		週
	救急部門	030683 030886 030966 031047 031104 040012	高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知赤十字病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		週
	地域医療	033130 033134 033131 033137 034794 041049 033149 041094 076360 116071 076263 137314 157767 168100 096498 032281 056169	橿原町立国保橿原病院 津野町国保杉ノ川診療所 本山町立国保嶺北中央病院 高知市土佐山へき地診療所 いの町立国保仁淀病院 仁淀川町国保大崎診療所 大月町国保大月病院 四万十町国民健康保険大正診療所 四万十町国民健康保険十和診療所 馬路村立馬路診療所 四万十市国民健康保険西土佐診療所 医療法人聖真会 渭南病院 医療法人長生会 大井田病院 医療法人臼井会 田野病院 佐川町立高北国民健康保険病院 医療法人川村会 くぼかわ病院 国立保健医療科学院		
	産婦人科	030683 030966 030974 040012 031047 031104 030933	高知大学医学部附属病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院		

	精神科	031073 032278 030683 030886 031104 040012 168169	社会医療法人仁生会 細木病院 医療法人須藤会 土佐病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター 医療法人社団元気会 横浜病院		
	外科	031073 030683 030886 030933 030966 030974 031047 031104 040009 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知生協病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	麻酔科	031073 030683 030886 030933 030966 030974 031047 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	放射線科	031073 030683 030886 030966 030974 031047 031104 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	整形外科	031073 030683 030886 030933 030966 031047 031104 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 高知赤十字病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	リハビリテーション科	031073 030683 032275	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森リハビリテーション病院		
	眼科	030683 030974 031047 031104 040012	高知大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	耳鼻咽喉科	031073 030683 030933 030966 030974 031047 031104 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		

	小児科	031073 030683 030933 030966 030974 031047 031104 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 高知県厚生農業協同組合連合会 JA 高知病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	泌尿器科	031073 030683 030886 030966 030974 031047 031104 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	皮膚科	031073 030683 030886 030966 030974 031047 031104 040012	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県立あき総合病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	総合診療科	031073 030683 030886 032278	社会医療法人仁生会細木病院 高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		
	臨床検査科	030683	高知大学医学部附属病院		
	病理診断科	030683 030886 030966 030974 031047 040012	高知大学医学部附属病院 社会医療法人近森会近森病院 高知赤十字病院 独立行政法人国立病院機構高知病院 高知県立幡多けんみん病院 高知県・高知市病院企業団高知医療センター		

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を
並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 30 回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・内科（総合診療科）、外科、小児科、地域医療等

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

臨床研修病院群名:社会医療法人仁生会細木病院群

プログラム番号 031073701

(No. 1)

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

[illegible]

[illegible]

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
内科	細木 信吾	細木病院	病院長	27	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）専門医、CVIT 認定医、日本内科学会指導医、日本内科学会総合内科専門医、CVIT 代議員、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、難病指定医、心血管カテーテル治療専門医	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
総合診療科	上田 祐二	細木病院	名誉副院長	38	○	日本消化器内視鏡学会指導医・専門医、日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、日本医師会認定産業医、難病指定医、労働衛生コンサルタント、日本病院会臨床研修指導医講習会修了、医療安全管理者	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
総合診療科	矢野 博子	細木病院		16	×	プライマリ・ケア認定医、プライマリ・ケア認定指導医、救急科専門医、日本内科学会総合内科専門医	031073601 031073701	
内科/ 総合診療科	熊谷 千鶴	細木病院	総合診療科副部長	26	○	日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、難病指定医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	小林 誠	細木病院	名誉副院長	48	×	日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医、日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、日本アレルギー学会認定医、専門医、日本呼吸器内視鏡学会認定気管支鏡専門医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、難病指定医、日本胸部疾患学会認定医・指導医、日本気管支学会認定医・指導医・専門医、日本医師会認定産業医、日本内科学会認定医制度指導医	031073601 031073701	
内科	西岡 達矢	細木病院	副院長/ 糖尿病・内分泌内科部長/ ほそぎ入退院サポートセンター長	39	○	日本内科学会認定内科医、総合内科専門医、日本糖尿病学会専門医、日本内分泌学会内分泌代謝科専門医、指導医、V H J 臨床研修指導医養成講座、日本腎臓学会専門医、日本甲状腺学会専門医、日本糖尿病学会研修指導医、日本内科学会認定医制度指導医、難病指定医	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	山本 哲史	細木病院	内科医局長/循環器内科部長/ ハートセンター長	28	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、産業医、日本心血管インターベンション治療学会専門医、医療安全管理者、日本内科学会総合内科専門医、日本救急医学会認定 ICLS コース修了、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、日本医師会認定産業医、日本スポーツ協会認定 公認スポーツドクター、医療安全管理者養成講習会アドバンスコース修了、ICD-CRT 研修修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
内科	西本 美香	細木病院	心臓リハビリテーション科部長	29	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導医、難病指定医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、植込み型除細動器/ペースングによる心不全治療研修	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	宮地 剛	細木病院	循環器内科長	21	○	日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 認定医・専門医、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	古川 敦子	細木病院	循環器内科長	19	×	日本内科学会認定医、日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 認定医、日本超音波学会超音波専門医、日本心エコー図学会 SHD 心エコー図認証医、日本救急医学会認定 ICLS コース JMECC 修了、日本内科学会認定 JMECC コース修了、植込み型除細動器/ペースングによる心不全治療履修、心エコー図専門医、日本周術期経食道心エコー認定試験合格、Mitra Clip(Transcatheter Mitral Valve Repair) Training Certificate Abbott	031073601 031073701	
内科	西本 隆史	細木病院	循環器内科長	13	×	日本内科学会認定医、日本循環器医学会循環器専門医、日本不整脈心電学会不整脈専門医	031073601 031073701	
内科	岸之上 隆雄	細木病院	循環器内科副科長	11	×	日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本心臓リハビリテーション学会認定 心臓リハビリテーション指導士、がん等の治療に携わる医師のための緩和ケア研修会修了	031073601 031073701	
内科	白神 実	細木病院	呼吸器内科部長	32	○	日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医、日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医、VHJ 機構指導医養成講座、産業医科大学産業医学基礎研修会 夏季集中講座修了、平成 26 年度プログラム責任者養成講習会 臨床研修協議会、日本糖尿協会登録医、日本内科学会認定医制度の研修医の指導、日本医師会認定 産業医、がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会修了、日本アレルギー学会 アレルギー専門医、	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	森下 延真	細木病院	健康管理センター部長	34	×	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本病院会人間ドック健診認定医、日本人間ドック学会人間ドック健診専門医、身体障害者指定医、難病指定医、日本医師会認定産業医	031073601 031073701	

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理 (CPC) を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
内科	弘瀬 祥子	細木病院	内科長	26	○	難病指定医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	丸山 博	細木病院	内科副部長	25	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、内分泌代謝科専門医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会修了、難病指定医、院内感染対策講習会修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	篠原 雅幸	細木病院	内科副科長	16	○	日本内科学会認定内科医、日本糖尿病学会糖尿病専門医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、内分泌代謝科（内科）専門医	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
内科	古賀 仁	細木病院		10	×	厚生労働省指定オンライン診療研修修了	031073601 031073701	
脳神経外科	栗坂 昌宏	細木病院	脳神経外科部長/ 脳疾患センター長	54	×	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医	031073601 031073701	
外科	上地 一平	細木病院	副院長	37	○	日本外科学会認定医・専門医、日本消化器病学会消化器病認定医・専門医、緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了、日本大腸肛門病学会専門医・指導医、日本消化器外科学会認定医・専門医・指導医、日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医、難病指定医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
外科	安藤 徹	細木病院	化学療法・ 緩和ケア科部長	32	○	日本外科学会外科専門医、日本消化器外科学会認定医、日本消化器病学会消化器病専門医、日本救急医学会認定 IGLS コースディレクター、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、緩和ケアの基本教育に関する指導者研修会修了、インフェクションコントロールドクター、難病指定医、日本緩和医療学会緩和医療認定医、病院前医療体制における指導医等研修（初級者）修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
外科	尾崎 信三	細木病院	医局長・ 外科部長	28	○	日本外科学会外科専門医、日本乳癌学会認定医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会修了、高知県災害医療従事者研修修了（高知 DMAT 研修）、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医、乳腺専門医	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
外科	中村 衣世	細木病院		7	×	外科専門医、徳島県緩和ケア研修会修了	031073601 031073701	
整形外科	北岡 和雄	細木病院	名誉副院長	49	×	日本整形外科学会整形外科専門医、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医	031073601 031073701	
整形外科	山川 晴吾	細木病院	リハビリ・ 整形外科部長	32	×	日本整形外科学会整形外科専門医、日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医、A 型ボツリヌス毒素製剤 ボトックス講習実技セミナー修了	031073601 031073701	
整形外科	塩田 尚史	細木病院		12	×	日本整形外科専門医、日本整形外科学会 認定スポーツ医、日本整形外科学会 認定運動器リハビリテーション医	031073601 031073701	
小児科	細川 卓利	細木病院	小児科部長	33	○	日本小児科学会専門医、日本小児神経学会小児神経専門医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医、厚生労働省指定オンライン診療研修修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
小児科	堂野 純孝	細木病院	小児科副部長	30	○	日本小児科学会専門医、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、難病指定医	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
小児科	中岡 祐子	細木病院		13	×	日本小児科学会専門医	031073601 031073701	
耳鼻咽喉科	楯 敬蔵	細木病院	耳鼻咽喉科部長	36	×	日本耳鼻咽喉科学会専門医、補聴器相談医、難病指定医、小児慢性特定疾病指定医	031073601 031073701	
耳鼻咽喉科	兵頭 政光	細木病院	こえと嚥下のセンター長/ 耳鼻咽喉科部長	40	×	日本耳鼻咽喉科学会専門医、補聴器相談医、日本耳鼻咽喉科学会 咽頭形成手術実施医、日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医制度指導医、日本嚥下医学会認定 嚥下相談医、日本ボツリヌス治療学会認定施注医、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 耳鼻咽喉科専門研修指導医、日本頭頸部外科学会 頭頸部がん専門医、日本気管食道科学会気管食道科専門医、音声言語医学会 音声言語認定医、がん治療に関わる医師のための緩和ケア研修会修了	031073601 031073701	
放射線科	耕崎 志乃	細木病院	放射線科部長	29	○	日本医学放射線学会放射線診断専門医、日本核医学会核医学専門医、日本がん治療認定機構がん治療認定医、日本医学放射線学会研修指導者認定、日本核医学会PET核医学認定医、がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会修了、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
病理診断科	山崎 義一	細木病院	病理診断科部長	57	×	死体解剖資格	031073601 031073701	
麻酔科	畠中 豊人	細木病院	麻酔科部長	35	○	日本麻酔科学会認定医・指導医・専門医、麻酔科標榜医、高知県卒後臨床研修指導医養成ワークショップ修了	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
麻酔科	細川 滋俊	細木病院	麻酔科・ ペインクリニック部長	34	×	麻酔科専門医、がん診療に携わる医師のための緩和ケア研修会修了、A 型ボツリヌス毒素製剤ボトックス講習・実技セミナー修了、総合診療領域特任指導医講習会修了、麻酔科標榜医、認定病院総合診療医、日本専門医機構 総合診療専門研修 特任指導医	031073601 031073701	

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：031073

臨床研修病院の名称：社会医療法人仁生会 細木病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
泌尿器科	矢島 愛治	細木病院	泌尿器科部長	37	×	日本泌尿器科学会専門医、日本透析医学会透析専門医、 日本透析医学会透析指導医	031073601 031073701	
美容皮膚科	三好 みちよ	細木病院		23	×	日本形成外科学会 形成外科専門医	031073601 031073701	
精神科	吉岡 隆興	細木病院	副院長/ こころのセンター長	43	×	精神保健指定医、精神科専門医制度指導医、精神科専門医、精神科薬物療法 研修会修了、難病指定医	031073601 031073701	
精神科	徳岡 雅嘉	細木病院	副こころのセンター長	35	○	精神保健指定医、精神科専門医制度指導医、精神科専門医、精神科薬物療法 研修会修了、高知県臨床研修指導医養成ワークショップ修了、難病指定医	031073601 031073701	4 (031073601) 4 (031073701)
精神科	佐々木 雄志	細木病院		11	×		031073601 031073701	
内科	松田 幸彦	細木病院	名誉副院長	41	×	認定内科医、精神科薬物療法研修会修了、日本医師会認定産業医、日本静脈 経腸栄養学会四国地区 TNT 研修会修了	031073601 031073701	

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。